



みどり元気フェスタ

誰もが住みやすい社会を目指して！
障がいがあってもなくてもみんなが楽しめるフェスタ
みんなで作るフェスティバル

平成31年

1月27日(日)

10:00~15:00

緑公会堂

第1部

浅野史郎氏 講演会

「明日の障害福祉のために」



入場無料

10:30~12:00
ホールにて

第2部

うごく!大きな絵がある
コンサート

ケチャップ マヨネーズ?

13:30~15:00
ホールにて



ハートフルマーケット

福祉事業所自主製品販売



11:00~14:00
ロビー・会議室にて

緑公会堂へのアクセス

JR横浜線、市営地下鉄グリーンライン
中山駅南口から徒歩約5分。
ご来場は、公共交通機関をご利用ください。



緑区キャラクター「ミドリん」

お問い合わせ

みどり地域活動ホームあおぞら

TEL:045-929-2566 FAX:045-929-1961

※手話通訳をご希望の方はご連絡ください。

第1部

神奈川大学 特別招聘教授

浅野史郎氏 プロフィール

1948年(昭和23年)2月8日生まれ。宮城県仙台市出身。

東京大学法学部卒業後、厚生省に入庁。北海道庁障害福祉課長、厚生省障害福祉課長、生活衛生局企画課長を歴任し退職後は宮城県知事選挙に出馬、当選。以後三期12年間勤め知事職を勇退。その後は宮城県社会福祉協議会会長、東北大学客員教授、慶応義塾大学総合政策学部教授として教鞭をとるが、在職中にATL(成人T細胞白血病)を発症し、造血幹細胞移植を受け、2011年5月に復帰。2013年4月から、神奈川大学教授として現在に至る。

厚生省障害課長時代にたくさんの仲間と出会い、「障害福祉の仕事はライフワーク」と定め、精力的に活動されています。

著書は多数あり、「豊かな福祉社会への助走」(パート1, 2:ぶどう社)、「運命を生きる」～闘病が開けた人生の扉～(岩波書店)、「輝くいのちの伴走者」浅野史郎対話集(ぶどう社)、最新刊「明日の障害福祉のために 優生思想を乗り越えて」などがあります。



みどり地域活動ホームあおぞら前所長 添田好男より 推薦コメント

浅野史郎氏は厚生労働省障害福祉課長時代から現在まで一貫した「障害のある方も地域で生活を」という信念で進めてこられました。「入所施設から地域へ」という理念のもとグループホームの整備、船形コロニー解体宣言(宮城県知事時代)など、障害のある方々の地域生活にこだわり続け、津久井やまゆり園の再建問題でもいち早く、大型の施設を再建するのではなく地域生活を考えることを提言されていました。障害のある方々の地域生活にこだわり続けた浅野史郎氏の熱い想いを伺い、地域生活を考える機会として講演会を企画しました。

第2部

うごく!大きな絵があるコンサート

楽しく歌う♪ふうふ

*ケチャップマヨネーズ?



楽しく歌う♪ふうふ『ケチャップマヨネーズ?』は、仲良し夫婦ユニット。略して「ケチャマヨ」って呼んでね。ケチャマヨの元気になる手作りの歌は、一曲に一枚ずつ大きな絵を広げて歌う演奏が特徴で「NHKみんなのうた」のように、耳でも目でも楽しめます。

サヤカ作のイラストと詩に、ナオヒロ作のメロディを歌う。そんな夫婦のほのほのハーモニーには味がありあったか〜い気持ちになることうけあいです!子ども・大人・障害問わず、ホツとした癒された・みんな楽しんでた…!と好評で、全国で活動しています。

